

# 「イノベーション探究Ⅱ」～グローバル・ジャスティスプログラム～

## 第8回（アカデミック・ライティング講座）

### 1. 実施日

令和3年9月11日（土）1～4限

### 2. 場所

化学講義室 【柿澤先生、中澤】、生物講義室 【堀先生、宇川】  
物理講義室 【坂尻先生、宮崎、佐々木（撮影巡回）】

### 3. 対象

グローバル科2年生（6・7組）

### 4. 講師

大阪大学 全学教育推進機構 准教授 堀一成先生、坂尻彰宏先生、柿澤寿信先生  
大阪大学TA 殷 琦 さん、小川 主税さん、櫻林 修平 さん、杉山 恵梨 さん  
水野 幸弥 さん、山本 恭平 さん

### 5. 内容

- 8：40～9：30 アカデミック・ライティング講座準備（調査シート②完成）  
「アカデミック・ライティング講座」
- 9：40～10：30 ①書くために考える：導入～論拠の検証
- 10：40～11：30 ②まねてはいけない！：レポートの注意点
- 11：40～12：40 ③パラグラフ・ライティングしてみよう
- （12：40～13：40 休憩）
- （13：40～14：40 パラグラフ・ライティング添削）

### 6. 学び

論文を作成する際に必要な技能であるアカデミック・ライティングについて学習し、根拠情報の見つけ方や情報の整理方法、レポートの組み立て方などに関する手法を身につける。

### 7. 次回への課題

「研究報告書」Ver.2を作成する。

### 8. 本時の振り返り

- 1 時間目はアカデミック・ライティング講座に向けて、個人で作成した調査シートの最終調整をし、研究チームで議論を深めた。
- 2 時間目は「アカデミック・ライティング講座①書くために考える：導入～論拠の検証」として主張を整理し検証する方法と、論拠を吟味するためのチェックポイントについて学んだ。その後調査シートをペアで相互検討し、グループの調査内容を見直した。
- 3 時間目は「アカデミック・ライティング講座②まねてはいけない！：レポートの注意点」としてアカデミックにふさわしい文章の注意点について講義を受けた。ここで学んだことを生かし、間違いがたくさん散りばめられたダメレポートから間違いを発見するワークを行い、意見共有アプリケーション padlet で間違いを共有した。
- 4 時間目は「アカデミック・ライティング講座③パラグラフ・ライティングしてみよう」としてトピックセンテンス、サポートセンテンス、コンクルーディングセンテンスからなるパラグラフの構造について学んだ。自分の調査シートから問いと答えを書き出し、実際にパラグラフ・ライティングを行った。今回書いたものは授業後に一枚一枚採点していただいた。